

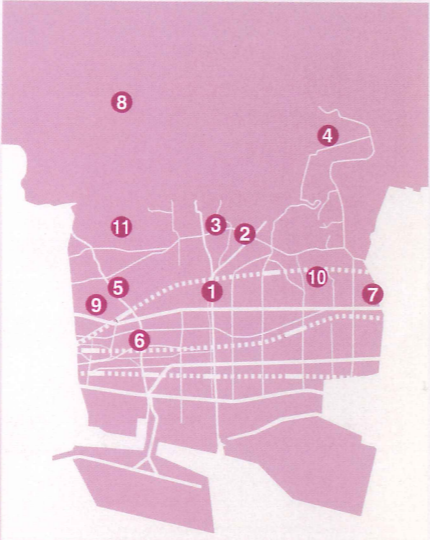
【灘型録】は「灘百選～灘の魅力再発見～」募集キャンペーンにご応募して頂いた魅力資源をテーマ別にご紹介しています。
 あなたはいくつご存知ですか？



【都賀川沿いの桜】①



【山麓線沿いの桜】②



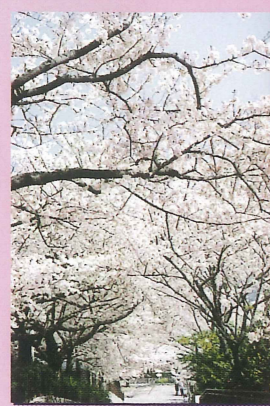
【護国神社の桜】③

桜景

今回の【灘型録】は、「桜景」です。
 春になると、区内にもたくさんの桜が咲きほこります。お花見スポットのあの場所、散歩コースのこの場所…。
 あなたのお気に入りの桜は、どこの桜でしょう？



【鶴甲の桜並木】④



【王子動物園の桜】⑤



【阪急六甲沿いの桜】⑩



【桜のトンネル】⑪



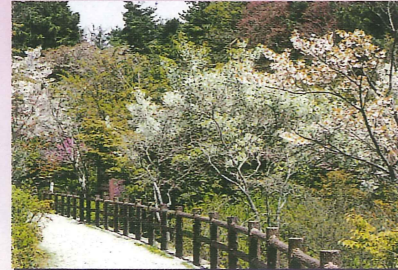
【青谷川沿いの桜】⑥



【石屋川沿いの桜】⑦



【西郷川の桜】⑧



【掬星台周辺の桜】⑨

春は桜が咲き誇る季節。区内の各地には「桜の名所」がたくさんあります。灘区の木でもある桜をもっと皆さんに楽しんでいただこうと、このたび「灘・桜回廊マップ」を作成しました。灘区役所まちづくり推進課などで配布しますので、この春は、マップを手に桜を見るのはいかがでしょうか。
 ◎灘区役所まちづくり推進課
 ☎871-5101(代)

なだ だ な

灘のまちを知るための
情報誌

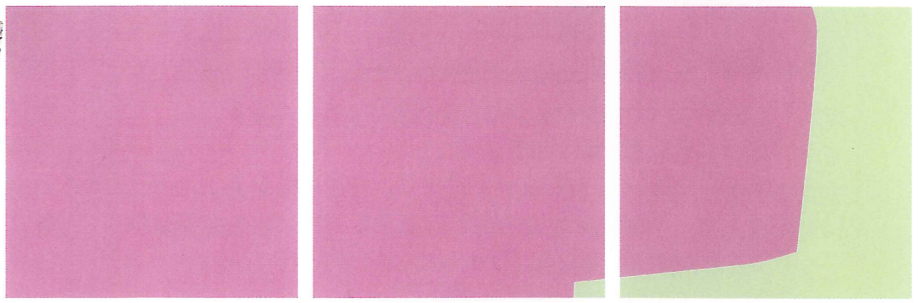
2001.4
Vol.
7



編集
灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行
灘区役所

摩耶山 体感！ 登山

灘探検隊が行く



灘型録

桜景

なだ
だ
な

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり推進課内
(078)871-5101(代)

なだだな No.7
2001年4月

ひと・まち・みらい
KOBE
2001

第三火曜は「ちょっと気配り」参加の日
 一ちょっとした気配りで住みよい灘区をー

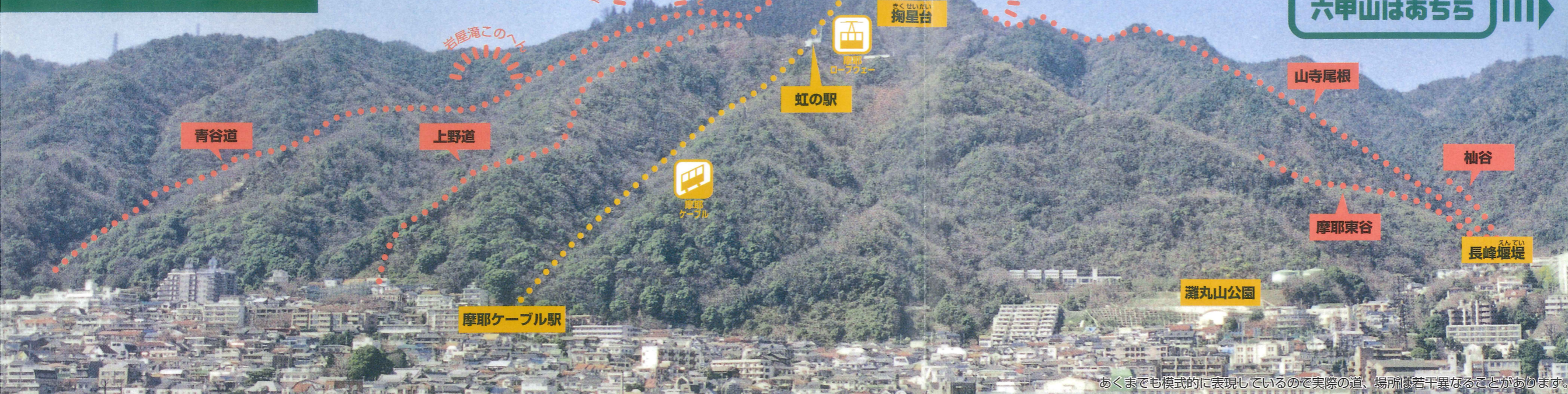
神戸市広報印刷物登録
 平成12年度第223-2号
 (広報印刷物企画B-1類)

この広報紙は、再生紙を使用しています。

摩耶山 体感！ 登山

探検隊が
行く

「灘の裏庭」として、区民にとって身近な里山として親しまれてきた山、摩耶山。待望の摩耶ケーブル・ロープウェイも復活し、また以前のように摩耶山が近くなりました。今回は「灘探検隊」が目、鼻、耳、手足、そして第六感(?)をバリバリはたらかせて、摩耶山を楽しんでまいりました。



「摩耶山摩耶山って、一体どれが摩耶山やねん??」
 こういう方、結構いらっしゃるのでは？
 そんな皆さんはこの「なだだな」を広げて山の方を見てください。
 ほらほら、TV局の白いアンテナが1本ピンと立っている山があるでしょ？
 そしてその下あたりに何やらチラチラ動いていませんか？
 そう、それが摩耶ロープウェイです。
 ということで、そのあたりが摩耶山なのです。

見 ●「これ馬が食べたら酔うねんで」
 六甲山・摩耶山では、アジサイ、ドウダンツツジとともに三名花の一つ、アセビ。3月半ばにはスズランに似た可憐な花の房をつけますが、漢字で書くと「馬酔木」馬が食べると中毒するという意外な一面もあります。

●「下より遅く花見ができますよ」
 摩耶の桜はなんといってもヤマザクラ。緑の中に映える点々と映える桜は、市街地を彩る町の桜とはまた一味違った風情があります。開花時期が市街地より遅いので花見が2度楽しめますね。

●「夏のサラの花もきれいでっせ」
 7月初旬に天上寺金堂を取り囲むように咲き誇るサラ(ナツツバキ)。白い花がとても神秘的だそうです。また夏に来よっと。

●「しかし、りっぱな森やなあ…」
 青谷道の行者茶屋より上は、植生が六甲山系としては珍しく貴重な地域で、摩耶山国有保安林になっています。スギ、アカマツ、アカガシの大木、ヒノキ、モミ、ツガの老木が空をおおう神秘的な空間は日常の喧騒を忘れさせてくれる心地よい場所です。

●「晴れとったら、きれいに映るやけど…」
 意外と知られていない摩耶山にある湖、穂高湖。新穂高の姿がこの湖に映りこんだ風情は、灘阪ミニ穂高といったところでしょうか。



香 ●「高原に行った時と同じにおいや…」
 摩耶山を歩いていると、探検隊員の一人がこうつぶやきました。確かにすがすがしいかすかな香りがあたり一面に広がっています。この香りの正体がフィトンチッドです。自律神経の安定に効果的といわれ、快適な睡眠や肝機能の改善にも効果があることが知られています。二日酔いの翌日は「摩耶山で昼寝」がいいかも…。

●「しっとり濡れた摩耶もええもんやなあ…」
 探検した日は霧が多かったのですが、とてもさわやかな感じがしました。このさわやかさの秘密がマイナスイオンです。町中やオフィスは逆にプラスイオンがいっぱいだそうです。プラスイオンは、めまい、頭痛、肩こり、吐き気、イライラ、不眠の原因とも言われています。休日は摩耶山に森林浴に出かけて「マイナスイオンリフレッシュ」はいかがですか？お金？もちろん無料ですよ。でもゴミは持ち帰りましょう。

●「ん?! 仁丹のにおい！」
 天上寺金堂の七観音と摩耶夫人像(お釈迦さんのお母さん)を見せていただくとき、手に清めのお香をつけてもらいました。仁丹のようなスッキリとする香りは、手だけではなく、身も心も清められるようです。



触 ●「結構冷たあ」
 自然観察園の中にある不思議スポット産湯の井。お釈迦さまが誕生された時、八大龍王がこの井の水をくんでインドへと飛び、産湯に使ったとか!? ひんやりとした水に手をつけると、そんな話も本当のように思えます。

●「この柱なんかあったかいで…」
 天上寺には、樹齢250年以上の見事な津軽ヒバの柱が60本使われています。そっと触れて見るとかすかな暖かさがあり、なにかほっとした気分になり、木の良さが実感できます。

●「うわあ、フカフカ！」
 登山道のそばには、たくさんの木の葉が層になってつもっていて、まるで木の葉のじゅうたん。そっと踏みしめるとなんとフカフカで、疲れた足も思わず喜びます。



聞 ●「サワサワサワ…」
 山道沿いに生い茂るのはクマザサ。サワサワという音と共に、古い山道を演出してくれる地味ながら、これまた摩耶の名植物。

●「ドッドッド…」
 青谷道を歩いていると、滝の音が聞こえてきます。成田不動明王の岩屋滝です。うっそうたる木々の間にこだまするその音は、すぐそこに市街地があるとは思えません。



想 摩耶山は、市街地にとっても近い山なのに今でも豊かな自然が残っています。この「摩耶の自然」を大切に守り育て、かつ身近な里山として親しむことが、摩耶山の一番の楽しみ方ではないでしょうか。

乗 摩耶山アクセスとして運転再開が望まれていた、摩耶ケーブルと摩耶ロープウェイが、3月17日(土)に装い新たに開通いたしました。新しいネーミングは「まやビューライン夢散歩」。震災を乗り越え復活した「まやビューライン夢散歩」で摩耶を楽しもう！

まやビューライン夢散歩 まやケーブル
 車両は懐かしい、かつての摩耶ケーブルの車体をそのままリニューアル。「ゆめあじさい号」は、摩耶山で発見されたという幻の花マヤランの花芯の色からとったエビ茶色の車体に、王子動物園の動物たちの絵が描かれています。「にじあじさい号」は、これまた六甲山系に生息していたモリアオガエルの色からとったコケ色の車体に、摩耶、六甲の動物たちが描かれています。

まやビューライン夢散歩 まやロープウェイ
 ケーブルとおそろいの、エビ茶色の「おりひめ号」と、コケ色の「ひこぼし号」は、どちらも車体に星のイラストがあしらわれ、「星を掬う」というのが命名由来の山上、掬星台に私たちを運んでくれる、まさに星のゴンドラかも。

摩耶ケーブルへのアクセス

- 阪急王子公園駅より
北へ徒歩約1000m(約30分)
市バス210系統「摩耶ケーブル下駅」(約10分)下車すぐ
- JR灘駅より
北へ徒歩約1500m(約45分)
- JR六甲道駅より
市バス18系統「摩耶ケーブル下駅」(約25分)下車すぐ
- 阪急六甲駅より
市バス18系統「摩耶ケーブル下駅」(約20分)下車すぐ
市バス2系統「観音寺」下車北へ徒歩約400m(約30分)

山上では、まやロープウェイ「星の駅」(摩耶山上駅)と六甲ケーブル「六甲山上駅」間を結ぶ六甲摩耶スカイシャトルバスを毎日運行。